

真田紐の結び方

◎左四方掛け（裏千家結び）

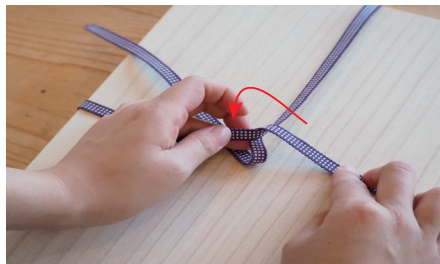
正方形に近い形の箱に使う結び方です。

[ご用意いただくもの物]

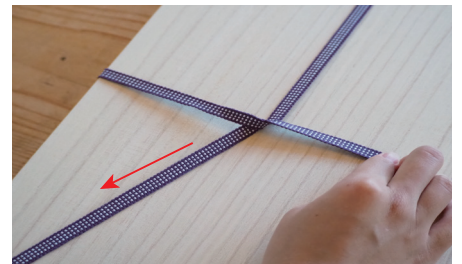
- ・桐箱 箱の中にお品物を入れていただいた状態でご準備ください。
- ・真田紐
- ・ハサミ



①木箱の木目が広い方を右に置き、紐の輪が左上にできる様に置きます。



②右の紐を輪の上から通します。



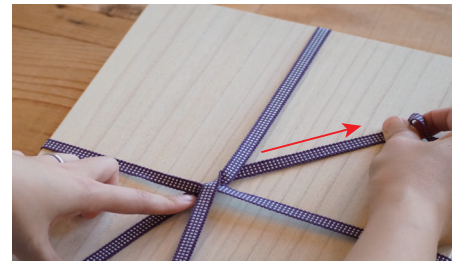
③左下へ紐が弛まないよう置きます。



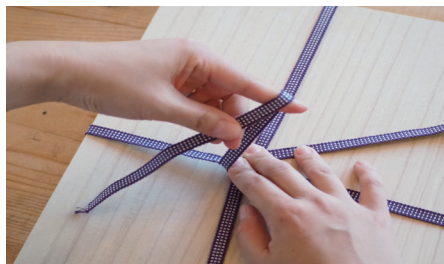
④③の紐を抑えながら、下から出ている紐を持ちます。



⑤下の紐を②で通した輪の上から通します。



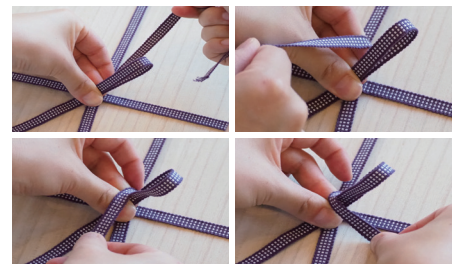
⑥右上へ紐が弛まないよう置きます。



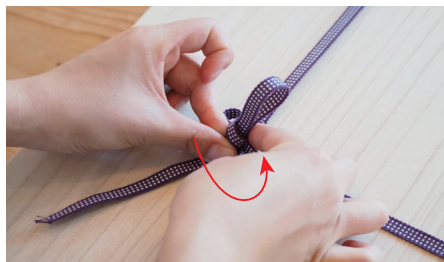
⑦左下に置いた紐を山折りにし輪を作ります。



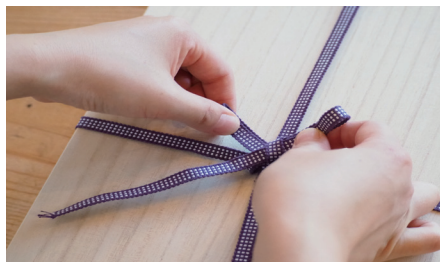
⑧中心をしっかりと抑えます。



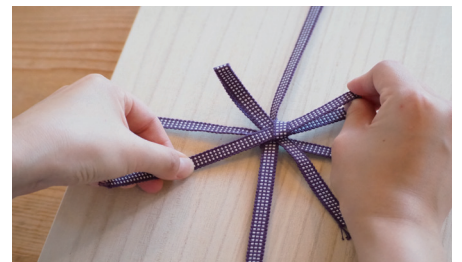
⑨⑧で抑えている中心は動かさず、右上にある紐を上からにかぶせます。



⑩中心の重なった部分に輪ができているので、一番上に重なっている紐を二つ折りに入れて入れます。



⑪二つ折りにした紐を引き出し、結び目を締めます。



⑫全体の形を整え、紐が長い場合はハサミで切り揃えて完成です。

